



せたな町

議会だより



〔表紙写真〕

10月18日に産業教育常任委員5名で瀬棚漁港にサケの水揚げ現場の視察を行いました。

早朝の寒い時間から仕事に励む漁業者の皆様、お忙しい中ありがとうございます。

第3回定例会 P 2 ～ 5

一般質問 P 6 ～ 11

委員会レポート・臨時会 P 12 ～ 13

議会の動き・編集後記 P 14

第3回定例会

令和5年第3回定例会が9月19日、20日に行われました。
令和4年度決算の認定議案については、全11会計を決算審査特別委員会へ付託しました。
補正予算、条例の改正等の議案審議を行い、健康保険証の存続に関する意見書案を除き、全て原案可決となりました。
審議された議案のあらましについては以下のとおりです。

令和5年度補正予算

会 計 名		今 回 補 正 額	補 正 後 の 予 算 額
一 般 会 計（第4号）		9,348万4千円	89億5,250万5千円
特 別 会 計	後 期 高 齢 者 医 療（第1号）	16万円	1億6,609万5千円
	介 護 保 険 事 業（第2号）	2,475万6千円	11億8,463万円
	介 護 サービス事業（第2号）	17万円	7,016万7千円
	簡 易 水 道 事 業（第2号）	1,481万円	3億3,572万7千円
	公 共 下 水 道 事 業（第2号）	1,539万2千円	4億3,566万2千円
	風 力 発 電 事 業（第2号）	78万円	5,014万5千円

補正の主な内容

◎一般会計補正予算（第4号）
住宅リフォーム等助成金やスクールハイヤー使用料、各公共施設修繕料の追加などによる増です。

◎後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
保険料還付金の追加による増です。

◎介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
介護給付費負担金等返還金の追加などによる増です。

◎介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）
施設修繕料の追加などによる増です。

◎簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
三本杉配水管新設工事の追加などによる増です。

◎公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
汚泥運搬業務の追加などによる増です。

◎風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
風車修繕に伴う機械等借上の追加などによる増です。

規 約

◎北海道市町村職員退職手当組合規約の一部変更
後志広域連合の加入に伴い、規約の一部を変更する必要が生じたため、本規約の一部を変更しました。

報 告

◎令和4年度健全化判断比率並びに公営企業資金不足比率の報告について
地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき町監査委員の意見を付して報告がありました。
財政健全化指標では、実質公債費比率で8.5%、将来



負担比率並びに公営企業資金
不足比率は前年同様数字はあ
りませんでした。

同意

◎教育委員会委員の任命につ いて

任期満了に伴い次の方を任
命することに同意しました。

・北檜山区北檜山

・吉野 正博さん（56歳）

◎固定資産評価審査委員会委 員について

任期満了に伴い、次の方々
選任することに同意しました。

・北檜山区東丹羽

・井口 勝則さん（69歳）

・瀬棚区本町

・稲船 国晃さん（45歳）

・大成区長磯

・高田 威さん（61歳）

意見書

◎国土強靱化に資する道路の 整備等に関する意見書

1. 道路の整備・管理が長期
安定的に進められるよう、
新たな財源の創設及び必要
な予算を確保すること

2. 「防災・減災、国土強靱
化のための5か年加速化対
策」を計画的に進めるため
に必要な予算・財源を例年
以上の規模で確保すること
もに、5か年加速化対策期
間完了後も、昨今の地震・
豪雨・豪雪などの災害の状
況も踏まえ、国土強靱化に
必要な予算・財源を通常予
算とは別枠で確保し継続的
に取り組むこと。

3. 高規格道路におけるミツ
シングリンクの解消及び暫
定2車線区間の4車線化や、
直轄国道の連携によるダブ
ルネットワークの構築など、
国土強靱化に資する災害に
強い道路ネットワークの整
備を推進すること。

4. 橋梁、トンネル等の老朽
化対策を推進し予防保全に

よる道路メンテナンスへ早
期に移行するため、維持管
理・更新事業に必要な技術
的支援の拡充や予算を長期
安定的に確保するほか、舗
装修繕等の維持管理に係る
制度創設や財政支援の充
実・強化を図ること。

5. 地域の安全な暮らしや経
済活動を支える基盤づくり
のため、子どもたちの安全
安心を守る通学路等の交通
安全対策を強化・推進する
とともに、冬期における安
全な道路交通を確保するた
めの道路整備や除排雪を含
む安定した維持管理の充実
に必要な予算を確保するこ
と。

6. 災害発生時の迅速かつ円
滑な復旧等のため、北海道
開発局及び開発建設部の人
員体制の充実・強化を図る
こと。

提出議員 本多 浩議員
賛成議員 梶田 道廣議員
藤谷 容子議員
真柄 克紀議員
大湯 圓郷議員
菅原 義幸議員

※意見書については関係各大
臣宛送付しています。

◎健康保険証の存続と、マイ ナンバーカードへの一本化 の中止を求める意見書

現在政府は、マイナンバー
を巡る様々なトラブルの発生
や国民の反対の声にも拘わら
ず、来年秋の健康保険証の廃
止とマイナンバーカードへの
一本化を強行しようとしてい
ます。

しかし、①マイナンバーカ
ードと一体化した健康保険証
への他人の医療情報の誤登録、
②マイナンバー保険証での本
人確認不能による窓口の10割
負担請求、③医療費や投薬な
どの医療情報の第三者の閲覧、
④診察を受けずに帰宅したケ
ースの発生など、命に関わる
深刻なトラブルが続発してい
ます。

その他マイナンバーカード
を巡り、本人以外の公的年金
の受取口座の誤登録、他人の
年金記録の閲覧、障害者年金
手帳の誤登録などトラブルは
多方面で多数に及んでおり、

個人情報情報の漏洩という重大な問題も発生しています。

政府は、マイナンバーカードを持たない人のために発行する健康保険の「資格確認証」の有効期間を1年から5年以内に延長することや、本人の申請なしでも発行する方式を検討していますが、それならば保険加入者全員に送られる現行の健康保険証を存続すれば済む話です。

現行の健康保険証が廃止されれば、任意であるはずのマイナンバーカードの取得が事実上義務化され、マイナンバーカードを持たなければ保険診療の受診が困難になり、国民皆保険制度の根幹が破壊される危険性があります。

すでに岩手県議会では健康保険証廃止の中止を求める意見書を可決し、神奈川県と県内33市町村は国に6項目の要望書を提出しています。各種の世論調査で健康保険証廃止の「延期・中止」を求める声は7割を超え、内閣支持率は低下しています。

以上のことから政府に対し、

次の2点を強く要望いたします。

1 国民の命に関わる来年度秋の健康保険証の廃止を止め、今後も存続すること。

2 マイナンバーカードへの一本化を中止し、白紙からの見直しを行うこと。

提出議員 菅原 義幸議員
賛成議員 石原 広務議員

※賛成5 反対6で意見書案は否決されました。



反対討論

真柄 克紀議員

私は、この意見書案の提出に反対の立場で討論させていただきます。現在国の進めるマイナンバーカードは、急速に対応しなければならぬデジタル社会の中で行政の効率化、国民の利便性を高め公平公正な社会を実現する社会基盤のこれからの基本となるものと思います。

マイナンバーカードと保険証を括りつけることについても、町民の皆様が将来的にはその利便性を享受でき、複雑な手続きを回避できる仕組みとなっており、その利便性については主に次の3点が世間でも承認されていると思います。

一つ、就職や転職したときの切替え及び引越等の変更手続きの必要性の解除、医療機関を受診するとき保険証診察券、お薬手帳が1枚のカードで済み、月1回の保険証確認も不要となり窓口手続が

簡素化されます。これは最初にスマホが流行った時もそうでしたが、結果的にこの合理的な形の利便性というのは強く求められているところだと思います。

3つ目、患者の同意があれば過去の診療内容や処方された薬の情報を複数の医療機関で共有でき、このため複数の病院にかかったりするとき、説明や書類の提示が不要となります。令和5年8月での全人口に対する保有率は全国で89.88万7405人、71.7%、全町村では73.1%、76.2万8881枚、当町においては5090枚、71.2%に達しており、す。ただ反対する方々からは、マイナンバーと保険証を紐付けする際に間違いがあった、マイナンバーの保険証の紐付けすることで個人情報漏れ等の心配、意見があることは事実でございます。この間違いについて国の発表によれば7月末マイナンバーの累計交付枚数9410万7968枚で、75%の人口比率、その

うち現在も調査中も含めて誤登録の比率は0.009%という数字でございます。この低い数字が、だからそれで良いということではございませんが、こういう大きな事業を進める中では必ずやヒューマンエラー等が発生し、それを克服して正しい制度を作っていくという作業はどうしても必要となります。

以上のことから、決して小さいミスを無にすることなく、これからも丁寧な作業の必要性は国は、当然声を大にして発していかなければならないと思います。しかしながら、これからますます要求されるデジタル社会の中において、このマイナンバーを上手に利用することによって町民皆様の利便性を享受する機会を、妨げる中止という意見の提出に対しては断固反対いたします。

議員各位の冷静な判断を期待し、私の反対討論とさせていただきます。

賛成討論

藤谷 容子議員

この意見書に賛成の立場で発言をいたします。まず今反対だということでの意見がありましたけれども、最後のところで誤登録が0.009%ということですが、カードを持つていても使っていない方も多くいますので、使っている人の中での誤登録というのはまだわからないわけです。実際に8月8日に政府が公表している中間報告で、個人の情報が間違つて登録されていたケースが1069件判明されて、それまでに公表されている分と合わせて8441件です。また医療費や薬など診療情報が他人に閲覧されたケースが新たに5件で15件になりましたから命に関わるという問題もありますし、個人情報漏れるという問題もあります。実際この町でマイナンバーカードで保険証がわりに使っている方のお話を聞きましたら、機械の前で操作をす

るのが毎回やらなきゃいけない、マイナンバーカードだけではできなくて結局保険証も持つていかなければいけない、1回それでやってみただけでも保険証のほうがりやすかつた等という声を聞いています。なので私は来年の秋にこの健康保険証を廃止するということには絶対反対です。

反対討論

熊野 主税議員

ただいまの意見書案について反対の立場から討論いたします。マイナンバーカードの導入については、いろいろなメリット、デメリットがあるというのは承知しております。マイナ保険証として利用されることになれば、様々な医療情報が確認できるようになります。例えば、旅先で急病になったとしても、マイナンバーカードを提示することで主治医でなくても、その患者が、いつ、どのような診療を

受けているか、どのような薬を飲んでいるか、また健康診断の結果はどうであったか等々の情報が即座に確認でき、その後、治療ができるメリットがあります。これまでのシステムエラー、人的操作ミス等は解決済みとの考えもあるとは言いながら、今後も試行錯誤が続くかもしれないが、利便性の向上を考える時、足踏みすることなく制度を進め、もらいたいとの思いから、この意見書案に反対いたします。



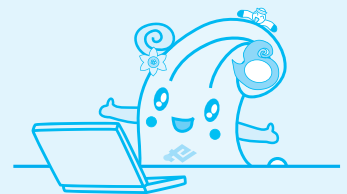
議会ホームページをご覧ください!!

議会中継や議会の日程、会議録等を随時更新し、最新の議会情報をお知らせしています。

議会ホームページは、下記アドレスを直接入力し、せたな町ホームページから議会のページへ移動するか、せたな町議会で検索していただくことで、ご覧になれます。

<http://www.town.setana.lg.jp/>

せたな町議会



一般質問

6人の議員から一般質問があり、町長・教育長に答弁を求めました。

小中学校へのエアコン設置について

横山 一康 議員
よこやま かずやす

どだったようです。

今年のような夏がこれから常態化していくことが予想されるので、それに備えた教育環境の整備が必要だと考えますが、以下の点について町長、教育長にお伺いします。

質問

今年の北海道は統計開始以来、最も暑い夏だったと報告されています。特に8月は道

内の日中の気温が高い上に夜温も下がらない熱帯夜が続き熱中症警戒アラートも発令されました。町内の小中学校は

8月18日から2学期が始まりましたが、今年はその頃から暑さが一層厳しくなり、エアコンが設置されていない学校では扇風機を複数稼働させる、軽装で登下校させる、教室を変更させるなど可能な限り最大限の暑さ対策をしていました

が、教室の温度は32度を超えているところがほとんど

①小中学校のエアコンの設置状況は。

②小中学校へエアコンを設置する考えは。

③設置する場合、多額の費用が必要となると思いますが交付金や補助金の活用についての考えは。

答弁 教育長

①町内小中学校においては、各学校保健室のほか瀬棚小学校の特別支援教室1部屋にエアコンを設置しています。

②近年では北海道において30℃を超える日が珍しくなくなっています。特に今年の夏は猛暑が続き熱中症警戒アラートが発令されました。

8月22日には伊達市で小学校の児童が体育の授業のあとに熱中症と思われる症状で亡くなるという痛ましい事故が起きました。当町の各学校においても教室の温度が32℃を超える日が続き、熱中症の危険を避けるため町内の各小中学校において気温が特に高かった8月24日、25日の2日間を午前授業とする対応などを行いました。このような状況を今後も想定したとき、児童生徒の命や健康を守ることができる学習環境整備のために各小中学校へのエアコンの設置は必要と考えています。

なお、この件につきまして

答弁 町長

近年、夏の気温については北海道と本州の気温の格差が

無くなってきたっており、今後このような状況が続くものと思います。これらの対応としては、本州同様に小中学校におきましても夏休み期間の延長やエアコンの設置による学習環境の整備が必要と考えています。今後、教育委員会とよく相談をしておこなっていきます。

③エアコンを設置する場合、多額の費用が必要となってきます。内部協議をしてこれらの財源確保に取り組んでいきます。



熊、鹿対策としての電気柵補助について

桒田 道廣 議員
ますた みちひろ

活用してほしい。

再質問

一般家庭からの申請はないという事ですが、制度があることを町民の方は多分知らないからだと思います。まずは積極的に町民に対し電気柵の貸出制度があることを発信、周知して電気柵を使う実績を積み施策をして頂き補助事業につなげて頂きたい。

再答弁 町長

北海道の電気柵貸出事業の利用を見ながら必要があれば検討したい。

答弁 町長

電気柵購入補助は現在農業者以外の方からの要望はありません。檜山振興局では電気柵の貸出を一般家庭も対象としており、この制度を有効に



防災無線の今後の受信改善について

質問

令和3年に防災無線をデジタル化し災害時の情報発信に備えています。家庭に設置されている受信機の音が聞こえないという声をきくことがあります。原因は多岐にわたるようですが、災害時に周知できないようでは町民の命を守れません。スマホアプリを利用した周知方法も進めていますが、全ての人が利用できるとは限らない中、最も有効な手段である防災無線の受信改善こそ大切であり急がれていると思います。

答弁 町長

現在防災無線の受信不具合の対応は、町民の皆さんから連絡を受けた都度、現地で受信機の故障や受信状況を確認し、軽微なことで回復する場合もあります。個別に外部アンテナを設置するなどの方法で改善を図っています。

再質問

受信不具合と言いましてもその日、その場所によって状況が変わるといのが実態だと思います。業者の話では季節や天候、家の構造など様々な要因があるようです。全国的にも改善の有効な手段が確立されていないようですが、受信機にアンテナを取付ける、屋外アンテナの数を増やすなども有効だと聞いています。

受信不具合が解決できない現状の中、高齢者が災害時に受信機の音が聞こえず避難できないことが無いよう、個別にどこの地域の家で聞こえないのか、受信機以外の情報入手手段の有無をデータ化し災害時に備えることも大切では。

再答弁 町長

災害時に情報が町民に届かないのは問題です。町では難聴、聞こえない受信機は速やかに改善をし、解消に努めている状況です。



エアコン設置について

いしはら ひろむ
石原 広務 議員

ところです。

その他の町有施設も現在、施設担当課において利用状況や利用者からの要望などを取りまとめ、計画的に施設環境改善に取り組んでいることとされています。

質問
町有施設にエアコンを設置するべきと考えるが町長の見解と、個人宅のエアコン設置に対して補助をする考え方がないか伺います。

答弁 町長

特に今年の夏は記録的な猛暑となり、来年以降も暑い夏が常態化することが予想されています。町有施設利用者からは熱中症対策としてエアコン設置の要望をいただいております、その対応は急務と考えています。まずは各小中学校への設置を最優先と考え早期の対策をしていきたいと考える

個人住宅のエアコン設置に対する補助については考えていません。しかし現在、住宅リフォーム等助成事業を実施しており、エアコン設置も含めて、冷房設備工事として助成対象になるのでご利用いただきたい。

再質問

町有施設は、町内に数多くあります。集会場、避難場所など、その利用状況や使用頻度は多岐にわたります。今年の夏は温暖化から沸騰化だとする報道もされています。各区地域の実情に合わせて前向きな取り組みをしていただく

ことを提案します。

一般家庭へのエアコン設置助成の考えには、リフォーム等助成は対象になるので利用していただきたいとのことですが、リフォーム助成は30万円以上の工事が対象であり、今年度で終了するとしています。リフォーム等助成事業を延長してくれることを望みますし、エアコン設置事業を新たに取り組む考えはありませんか。

再答弁 町長

個人住宅につきましては、既に相当数目前での整備をされています。

今後、将来的に新たなリフォーム事業をおこす段階になった場合は検討します。

子育て支援施策の更なる充実と定住、Uターン移住者促進について

ふじたに ようこ
藤谷 容子 議員



質問

せたな町は、18歳までの医療費が無料で、学校給食も無償です。更なる子育て支援策の充実で、先進的な取り組みを行ってはどうか。「義務教育は無償」であるはずなのに、入学時の制服等の費用は中学校では約7万円、高校では約10万円かかると聞いています。また、上級学校への進学の際の奨学金の返済が若者の負担になっています。

子育て、若者支援のアピールは、定住、Uターン、移住促進につながるので次の三点を提案します。

1. 小・中・高校への入学祝い金の交付を
2. 奨学金の償還支援として助成金の交付を
3. 「産業担い手条例」による奨励金の「二世帯一回限り」の見直しを

答弁 町長

1と2については、今後の町の取り組むべき事業の優先度を見極めながら検討していきたい。

3については、条例制定から年数が経過し、新たな世代が地元で産業を担うケースも出てきたので、今年度中に規則改正を行い、新年度より支援をしていきたい。

学校、公共施設に、だれでも利用出来るトイレを

質問

学校と利用の多い公共のトイレは、女性用、男性用と車イスでも利用のできる個室がありますが、その名称はどうなっていますか。身体的性と性自認が異なるトランスジェンダーの方や、クエスチョニングといった自身のことを男性か女性か悩む人もいます。病気でも障がいでもなく、女性用も男性用も使いたくない人がいます。必要としている人は誰でも利用出来るトイレがあるべきです。

答弁 町長

説明不足の施設については学校施設と同様に、男女、車イス利用者に限定することなく、どなたでも利用できるように文字、ピクトサインによる表記で対応する。

再質問

ありがとうございます。少数の方でも、この社会に共に生きているということを知らず、互いに尊重し合い、差別のない町にしていきたい。

今後、誰でも利用できるトイレには、子ども連れでも利用できるように、ベビークチェアを設置することも検討していただきたい。女性でも男性でも子育てしやすい町を目指していただきたい。

答弁 教育長

各学校の名称は「多目的トイレ」ピクトサイン掲示のもとに「どなたでもお使いください」と表示など、学校ごとで異なります。トランスジェンダー等を考慮し、児童生徒

再答弁 町長

皆さんが安心して利用していただけるトイレ、利用される方のことを十分配慮したトイレの設置をこれからも心がけてまいります。



オーガニックビレッジ宣言を

質問

旧瀬棚町では、より安心安全な農作物の生産供給を目指し、循環型農業の推進を図るため有機農業を推進し、学校給食、老人ホームの給食に有機米を使用。今も小中学生の子どもを持つ親御さんから、学校給食での有機米を希望する声が上がっています。

再質問

JAに事務局を置く環境保全型農業協議会に10名、せたな有機栽培開発部会に8名の農家があり、農業振興ビジョンの中で「地域環境資源の活用と耕畜連携」という項目で「特別栽培有機農業など、みどりの食料システム戦略に沿った地域資源を活用する農法にもつながり、高付加価値名ブランド創出につながる」と書かれています。町と農協が一緒にあって有機農業を進め、それをアピールすることが大事ではないでしょうか。

第2期せたな町農業振興ビジョンで町内学校や病院、施設等の有機農産物の提供が掲げられ、今年の12月8日に、学校給食で有機米が使われる予定になっています。

答弁 教育長

有機米の生産者は6戸。現在、学校給食等でせたな産米を使用し、児童生徒や保護者

再答弁 町長

全国的に有機農業の機運は高まっているが、せとな町では生産者、町民の理解が不足しているため、軽々に宣言することにはならない。

再々質問

現在酪農では、若い人たちが小規模家族経営の酪農をしたいということ、この町に次々と入ってきています。地域おこし協力隊で受け入れて、新規就農につなげていくというも行われています。有機農業をやりたいと考えている方も、地域おこし協力隊として受け入れて就農につなげていけたらいいと思います。

再々答弁 町長

皆さんで協力して取り組みということが求められている。生産者、部会、農協と一本となった取り組みが実現できるように、期待している。

自衛隊への若者の個人情報提供について

自衛官募集のために、若者の個人情報記載した名簿を自衛隊に提供しているのか、事前に対象者に周知し、同意を得るべきだと考え、現状をたずね18歳と22歳の方の氏名、住所、年齢、性別を提供していることを確認しました。

今後、自衛隊に個人情報の提供を望まない方には、募対象者名簿から除外できる除外申請手続き制度を整備して、関係の方々にしっかり説明し対応するとの答弁でした。

風力発電の現状と計画されている事業について

風力発電の現状と計画されている事業について質問し、現在稼働しているのは24基、基本的に発電した電力は北海道電力の送電線へ接続し、道内外で使用されているとのこと。建設中はゼロ、現在環境アセスが終了している事業計画は、陸上1事業（19基）、配慮書段階の事業計画が陸上3事業（最大20基、最大32基、その他）洋上2事業。事業の推進には、地域の合意が不可欠であると確認されました。

野良猫、捨て猫対策について

野良猫、捨て猫対策について質問し、町民から相談があった場合は、猫の保護や譲渡を行っている団体と協力し、保護をしている。避妊去勢手術への助成について、今後検討していきたい。譲渡会場としての公共施設の利用は、不特定多数が利用する施設については、アレルギーの方などもおられるのでお断りしているが、その他の施設については、相談があれば検討するという答弁でした。



※藤谷議員の4、5、6項目の一般質問については、議会広報発行要領により、3問目以降200字以内に要約して掲載することとなり、質問事項は本人が決定しております。

国道229号と町道山麓通線の交差点に係る安全対策について

おおゆ みちさと
大湯 圓郷 議員



質問

この件については、以前より一般質問で指摘しているところですが、この道路は温泉ホテル横を通り、さわだ旅館前を通り真駒内神社下で国道を横切り旧北檜山高校通線にぶつかる道路です。この道路は事故の多い交差点で近隣の住民も心配しています。町としてはどのように考えているか伺います。

答弁 町長

この指摘の箇所については、町でも交通安全上において注意しなければならぬ交差点

ていますが、設置要件から設置の必要性は低いと判断されています。

今回の事故を契機に町として改めて道路管理者、せたな警察署と信号機の設置などを含めた交差点の安全対策について協議を進めたいと考えています。

再質問

町と警察と道路管理者三者で検討していただけたという答弁をいただきました。これはあくまでも自動の信号機をつけた方が完全に今までの事故を防げると思っています。年寄りの運転者、あるいは免許取り立ての運転者、両方から来る道路でいつ出たらいいかわらない状態の道路であります。なんとか一日でも早く自動の信号機を国、道、公安委員会それぞれに願ひして、今のところ人身事故は少ないです。そのうち大きな事故が起きる前に進めて下さい。

答弁要りません。

菅原議員から一般質問が10問ありましたが、本人より掲載辞退の申し入れがあつたため掲載しておりません。



委員会レポート

総務厚生常任委員会

第4回

一、調査年月日

令和5年8月23日

二、調査項目

- (1) 出納室所管
・ 有価証券の売却について調査しました。

(2) 瀬棚養護老人ホーム三杉荘所管

- ・ 瀬棚養護老人ホーム三杉荘空調機修繕について調査しました。

(3) 保健福祉課所管

- ・ 視覚検査（屈折検査）機器の購入について調査しました。

(4) 財政課所管

- ・ 令和4年度財政指標等について調査しました。
- ・ 令和5年度普通交付税等について調査しました。

(5) その他報告

- ・ まちづくり推進課
- ・ せたな町地域公共交通計画

第5回

一、調査年月日

令和5年9月11日

- ・ 副委員長の辞任を許可しました。

- ・ 副委員長の互選を行い、石原広務委員が互選されました。

第6回

一、調査年月日

令和5年10月20日

二、調査項目

- (1) まちづくり推進課所管
・ せたな町ふるさと応援寄附金推進事業について調査しました。

第4回

一、調査年月日

令和5年8月22日

二、調査項目

について報告がありました。

産業教育常任委員会

(1) 教育委員会事務局所管

- ・ こどもの安心・安全対策緊急支援事業について調査しました。

- ・ 大成スキー場リフトの故障修繕について調査しました。

(2) 農林水産課所管

- ・ 持続的畑作生産体系確立緊急支援事業について調査しました。

- ・ 大富・豊岡排水機場修繕について調査しました。

(3) 建設水道課所管

- ・ 町道用地確定事業について調査しました。

- ・ 河川施設の修繕について調査しました。

- ・ 水道施設の復旧について調査しました。

- ・ 北檜山下水道処理場汚泥脱水機の故障について調査しました。

その他協議

- ・ 町道山麓通線未処理用地について協議しました。

第5回

一、調査年月日

令和5年9月13日

- ・ 副委員長の互選を行い、藤

谷谷子委員が互選されました。

議会広報発行常任委員会

第6回

一、調査年月日

令和5年7月28日

二、調査項目

- ・ 議会広報72号のゲラ編集をしました。

議会運営委員会

第5回

一、調査年月日

令和5年9月11日

- ・ 委員長の辞任を許可しました。

- ・ 委員長の互選を行い、福島豊委員が互選されました。

特別委員会

『医療体制・新病院建設調査特別委員会』

第2回

一、調査年月日

令和5年7月28日

二、調査項目

- ・ せたな町立国保病院新病院建設基本計画について調査しました。

- ・ せたな町立国保病院経営強化プランについて調査しました。

- ・ せたな町医療施設個別施設計画について調査しました。

第3回

一、調査年月日

令和5年9月4日

二、調査項目

- ・ せたな町立国保病院経営強化プラン及びせたな町医療施設個別施設計画に係るせたな町医療等対策審議会からの答申について調査しました。

『決算審査特別委員会』

第1回

一、調査年月日

令和5年9月20日

- ・ 正副委員長の互選を行い、委員長に横山一康委員、副委員長に藤谷谷子委員が互選されました。



◆第4回◆

令和5年8月10日

- ◎一般会計補正予算(第3号)
 - ・北檜山・瀬棚・大成中学校合同野球部全国大会出場に伴う中体連参加事業補助金などによる増です。

◆第5回◆

令和5年9月6日

- ◎議長の辞職許可について
 - ・議長の辞職について許可しました。
- ◎議長の選挙について
 - ・議長選挙を行い平澤等議員が当選しました。

◎副議長の選挙について

- ・副議長選挙を行い菅原義幸議員が当選しました。

◎議席の変更について

- ・正副議長選挙に伴い議席の変更を行いました。

◎議長の常任委員の辞任について

- ・平澤等議員の議長就任に伴い、産業教育常任委員会委員の辞任を許可しました。

◎産業教育常任委員会委員の補充選任について

- ・産業教育常任委員会委員辞任に伴い真柄克紀議員が補充選任されました。

◆第6回◆

令和5年10月2日

- ◎一般会計補正予算(第5号)
 - ・大雨被害に伴う災害復旧による増です。

◎教育委員会教育長の任命について

- ・任期が10月17日で満了することに伴い、次の方を任命することに同意しました。

北檜山区徳島

こいたばし
小板橋 つかさ
司さん 56歳

賛成11 反対0



冬の交通安全 気をつけましょう!!

交通事故が多発する冬を安全に過ごすため、交通安全について家族みんなでしっかり確認し、危険を見逃さず事故防止に努めましょう。



議会を傍聴しませんか 町政はあなたのために！

第4回定例会は12月に開催予定となっております。

お気軽においでください

議会の動き

◆ 7 月 ◆

- 4 日 全道議員研修会（5日まで）
- 11 日 第5回広報発行常任委員会
- 19 日 新人議員研修会
- 27 日 第49回北檜山区老人と身障者スポーツ大会
- 28 日 第2回医療体制・新病院建設調査特別委員会
第6回広報発行常任委員会
- 29 日 がっばり海の幸フェスタinわたためがして大成

◆ 8 月 ◆

- 2 日 第3回全員協議会
- 5 日 2023せたな漁火まつり
- 10 日 せたな町戦没者追悼式
第4回臨時会
北部桧山衛生センター組合議会臨時会
- 14 日 せたな町二十歳のつどい
- 17 日 議会広報研修会
- 22 日 第4回産業教育常任委員会
- 23 日 第4回総務厚生常任委員会
- 24 日 渡島・桧山町村議会議長連絡会議
（25日まで）
- 28 日 第4回全員協議会
- 31 日 せたな営農センター「完工式」

◆ 9 月 ◆

- 4 日 第3回医療体制・新病院建設調査特別委員会
第5回全員協議会
- 6 日 第5回臨時会
- 11 日 第5回総務厚生常任委員会
第6回議会運営委員会
- 13 日 第5回産業教育常任委員会
- 19 日 第3回定例会（1日目）
- 20 日 第3回定例会（2日目）
決算審査特別委員会
- 28 日 大成区敬老会
- 29 日 瀬棚区敬老会
北部桧山衛生センター組合議会臨時会

議会広報研修会



8月17日（木）に札幌市のポールスター札幌において、議会広報研修会が行われ当町からは4名の議員が参加しました。

「伝わる議会報の編集ポイント」と題して、自治体広報広聴研修所 金井茂樹氏から講演がありました。



事務局からのお願い



議会議長宛の案内・
請願・陳情等は、
議会事務局へ提出
願います。

編集後記



北海道が沖縄より暑い。
温暖化じゃなく、沸騰化だ
とテレビなど一部報道された
今年の夏。コロナが5類に移
行したのも受け、町内の各イ
ベントが通常開催され、個人
的には不安もありながら喜ば
しく思っていました。

一方、真夏真っ只中にイ
ンフルエンザが流行の兆しと
冬になったらどうなるんだろ
うと一気に不安が押し寄せま
した。

「朝が来ない夜はない。春
が来ない冬はない。」と言
葉が、本当に身に沁みます。
町が合併して18年が過ぎま
した。一次産業を始めとする
町の産業発展は欠かせません
し、その為には医療、介護の
充実是不可欠です。
議会は議会として！
それに尽きます。

（石原）

議会広報発行常任委員会

委員長	榊 田
副委員長	藤谷 道
委員	石原 容
委員	福嶋 広
委員	大熊 主
委員	湯野 郷
委員	圓主 税
委員	郷税 豊
委員	郷税 務
委員	郷税 子
委員	郷税 廣